

必修：全コース

「研究セミナー②～研究の方向性を確定しよう！」

日時：令和元年7月21日（日）9：25～12：00 場所：千葉市科学館

講師：千葉市立新宿中学校 佐藤 未絵教諭

千葉市科学館 浅野 千秋副館長 西村 安正教育アドバイザー

作製したストローロケット



最初に、研究の進め方についてのお話がありました。次にストローと折り紙でロケットを作り、研究する方法を考えました。「飛ぶ」がテーマでも飛距離や時間などいろいろな迫り方があり、変更する条件もストローの太さや、尾翼の大きさなど多くの条件があることを確認しました。また実験をするためにそろえなければいけない、ストローへの空気の入れ方をどうするかなど意見を出し合いました。



ストローロケットを作成。テーマを設定し、追究の仕方考えました。



自分の研究テーマを振り返り、方法を考えました。



2段に工夫したロケットを作成し、講師の先生に絶賛された受講生もいました。

グループや個別で、自分の考えている研究について、テーマと研究方法を相談しました。また、先輩のレポートも参考にしました。

【受講生の感想】

- ・ストローロケットを作ってみて、ストローロケットの飛ぶ距離や速さなど、研究の進め方がよくわかったので、よかったです。また、他の人の研究の進め方を聞いて、そんな調べ方もあったのかと知ることができました。これから、研究をしっかりと進めていけるように頑張りたいと思います。
- ・研究のテーマはまだ完全には決まっていなかったが、今日のプログラムで完全に決めることができ、また実験の方法、実験するために必要な物が分かったので良かった。良い実験にしたい。
- ・自分の研究の方法をより深めることができた。自分では気づかなかったことも指摘されて気づくことができた。先生からのアドバイスをいただけ、とてもためになったと思う。
- ・この講座に参加して、どれを目的として行うのか、どんな条件を統一した方がいいのか、聞くことによってたくさん考えを深めることができ、とてもよかったです。それに、紙のロケットをモデルとして最初に考えたことによって、こういう工夫の仕方がいいのか、こうすればよい研究になる方法などを知ることができ、とても良かったです。